

札幌市ごみデータ
ステイホーム期間のごみ量前年度比較

	2019年 4月	2020年 4月	前年 度比
燃やせるごみ	21,941	21,079	96%
燃やせないごみ	1,373	1,559	114%
大型ごみ	1,091	1,300	119%
びん・缶・ペットボトル	2,684	2,984	111%
容器包装プラスチック	2,515	2,711	108%
雑がみ	2,037	2,046	100%

(単位:トン。小数点以下四捨五入)

～緊急事態宣言による影響、今後の取り組み～

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い外出自粛が呼びかけられたため、家のお片付けをする市民が多かったこと、外食を控え自宅で食事をする市民が増えたことなどから、特に4月は資源ごみや大型ごみの排出が前年より多くみられました。

このため、ごみ収集員の作業は増えましたが、市民から感謝や励ましの声が寄せられ、元気づけられました。

一方、資源物の選別センターはフル稼働状態でしたが、幸い、処理ができないほどの量にまではなりません。

今後としては、感染対策に十分配慮しながら、ごみ収集や資源物の選別を行っていきととも、ごみの正しい分別方法やごみ出しルールについての周知啓発に努めていきます。



【お問合せ】札幌市環境局環境事業部 循環型社会推進課 電話(011)211-2928

リサイクルプラザ宮の沢

エコ川柳 作品大募集!!

作品のテーマは

- エコな行動 ●ごみの分別 ●自然環境
 - ごみを減らす方法 などに関係すること
- 札幌市民の方であればどなたでも参加できます。



- 未発表のオリジナル作品であること。
- 作品の使用権はリサイクルプラザ宮の沢に帰属します。

館内の申込み用紙に記入して、受付カウンターに出すか、FAX(671-4156)でリサイクルプラザまで送って下さい。作品を展示し、市民による投票で受賞作品を選定。その後、リサイクルプラザのイベントや情報誌で紹介させていただきます。受賞者には記念品を進呈いたします。

～過去の応募作品より～

- 缶蹴りで遊んだ缶もリサイクル (35億)
- 江戸の世の長屋の暮らし エコ上手 (ゴーヤチャンプル)
- お宝も使わなければゴミになる (しろてん)
- まだあるの溜めてるだけ 包装紙 (ノンキナトーサン)
- マイバッグ 持ち歩かないと意味はなし (こーやちゃんぷ)

リサイクルプラザ宮の沢

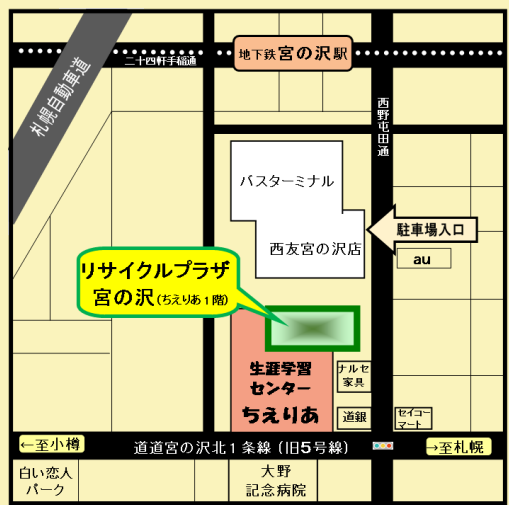
開館時間 / 10:00～18:00

休館日 / 月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/29～1/3)

交通機関 / 地下鉄東西線「宮の沢駅」から地下通路直結(西友宮の沢店隣)

住所 / 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階

電話 / 671-4153 FAX / 671-4156



編集後記

年末年始は例年ごみが増えるのですが、ステイホームが呼びかけられた期間もごみが多く出されています。

私も片付けに精を出した一人ですが、これはすなわち普段、必要以上にモノを持ちすぎているということかなと思いました。



今号の「ごみニューケーションさっぽろ」を読んでの感想・要望・ご意見がございましたら、メール・FAX・郵便にてお寄せください。

●E-Mail : recycle-hp@sapporo530.or.jp
メールのタイトルに「リサイクルプラザ宮の沢」と入れてください。

●FAX : 011-671-4156

●郵便 : リサイクルプラザ宮の沢「ごみニューケーションさっぽろ」編集部
〒063-0051
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階
<http://www.sapporo530.or.jp>



P1のクイズの答えは Bです。

札幌市内のごみステーションは約5万5千か所。一日平均232台の収集車が市内を回り、出されたごみを集めています。運転手さんと作業員さん合わせて、約700人の方が活躍しています。(人数は市職員と委託の合計)

リサイクルプラザ宮の沢ごみ減量情報誌

ごみニューケーション

さっぽろ

NO.41

2020. 9. 20

発行/リサイクルプラザ宮の沢指定管理者
NPO法人 環境り・ふれんず

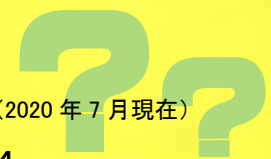
監修/札幌市
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目 ちえりあ1階
TEL671-4153 FAX671-4156



ごみ減量クイズ

札幌市内で、一日に平均何台のごみ収集車が活躍している? (2020年7月現在)

A: 102台 B: 232台 C: 392台 答えはP4



特集 ごみ収集の最前線! 収集員さんは今

- 今だからこそ知りたい。収集員さんのお仕事
- 集められた後の処理にも人の手が欠かせない
- 私たちに来ること ~感謝の気持ちでごみ出しを~



特集 ごみ収集の最前線！収集員さんは今

生活の中で、毎日のごみが出ます。それを朝、ごみステーションに持っていき、その日のうちにごみがなくなります。日々、私たちが出したごみが街からあふれないのは、それを運んでくれる人たちがいるから。そして、それを処理してくれる人たちがいるから。

■ 今だからこそ知りたい。収集員さんのお仕事

収集員さんに聞きました！4つの質問

質問1 新型コロナウイルス感染症について、どのような対策をしていますか？
 収集作業の際には、マスクや手袋を付けて行き、作業が終わった際は手洗いや消毒等を徹底して行っています。
 ただし気温・湿度が高い中でマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがありますのでその日の気温や収集員の体調などによって、マスクを着用せずに作業を行うことがあります。どうぞご理解ください。

質問2 危険な目にあったことはありますか？
 割れたガラスなどがそのままごみ袋に入っており、ケガをしたケースがあります。収集員のケガを防ぐため、割れたガラス、包丁、せとものを出すときは、まず紙などで包んでから、指定のごみ袋に「キケン」と表示して、燃やせないごみに出してください。

質問3 冬の作業で特に大変なことは？
 雪が積もると狭い道はごみ収集車では入っていきにくくなりますので、小型のトラックを使用するなどしています。また、道路状況によっては渋滞することもあり、どうしてもごみの収集時間が遅くなってしまふことがあります。

質問4 ごみ出しについて、特に市民にお願いしたいことがありますか？
 はい、まずは分別です。ごみは分別区分ごとにきちんと分けていただきたいと思います。また、収集日当日の朝、8時30分までに自ら管理に携わっているごみステーションに出す、ごみ袋の口はしっかりと結ぶなど、ごみの排出ルールを守ることで街の清潔が保たれますので、ぜひご協力をお願いします。

収集員さんの一日

時刻	内訳
8:00	朝のミーティング、準備運動、始業点検
8:30	収集作業
11:50	給油
12:00	休憩・休息
12:45	中間点検、作業打合せ
13:00	収集作業
16:05	洗車、終業点検、日誌記入
16:30	終了

■ 集められた後の処理にも人の手が欠かせない

容器包装プラスチックの選別現場



【分別ポイント1】
 食べ残しや飲み残しが入ったままのお弁当容器やペットボトルは、リサイクルできないうえに悪臭の原因にもなります。固形物は取り除き、汚れた容器は軽く水ですすいで出しましょう。

収集されたごみのうち、容器包装プラスチック、びん・缶・ペットボトル、雑がみなどの資源ごみは、資源選別センターなどへ運ばれます。再び資源として利用するために、各選別現場で作業員さんの手作業により、一つ一つ異物が取り除かれています。私たちが違う種類のごみを混ぜて出してしまうと、この作業も大変！

びん・缶・ペットボトルの選別現場



【分別ポイント2】
 ペットボトルは
 ①ふたをはずす
 ②ラベルをはがす
 この2点を忘れずに！
 ペットボトルとは素材が違いますので、リサイクルの妨げになります。ふたが付いたままだと、作業員さんが手作業で取り除かなければなりません。

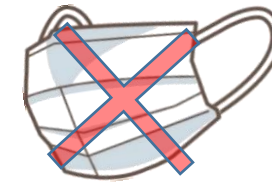
雑がみの選別現場



マスクをし、手袋を付けていますが、選別作業ラインにマスクや、くしゃくしゃのティッシュが流れてきたら…。作業する人のことを考えてごみを出したいですね。

【分別ポイント3】
 油がしみ込んだ紙は、再生品の品質を下げるのでリサイクルに不向きです。取り除いてから出すか、取り除けない場合は「燃やせるごみ」へ。

【分別ポイント4】
 ティッシュやウェットティッシュ、除菌シートは、使用前・使用済みにかかわらず「燃やせるごみ」へ出してください。



不織布の使い捨てマスクは「燃やせるごみ」です。「雑がみ」ではありません。

■ 私たちに出来ること ～感謝の気持ちでごみ出しを～

まずは出来るだけごみを出さないエコな生活を！

そもそも出るごみが少なければ、処理の負担も減ります。ステイホーム中に家の片付けをされた方の中には、不用品の多さに改めて気づいた方もいたのでは。これからは買う前に、「本当に必要か？」「手持ちのものをもっと生かすことができるか？」と、今あるものを一度振り返ることを習慣にしましょう。家計のためにも、環境のためにも。

ごみを出すときに、集めてくれる人や、その先の処理してくれる人のことをちょっと考えてみる

出した後のことを考えると出し方もおのずと変わってきます。例えば、
 ●ライター、カミソリ等の刃物、注射針などが入ってしまうと作業員さんのケガにつながるの、危険な異物は混ぜない。
 ●リチウムイオン電池※は、収集車や施設の火災につながるの絶対に入れない。
 ※充電して繰り返し使える電池で、デジタルカメラやゲーム機、モバイルバッテリーなどに使われています。機器から取り出せるものは、取り出して端子部をビニールテープなどで絶縁してから販売店やリサイクル協力店の回収箱へ。

そして今、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにも、正しい分別が求められています

●使用したマスクや鼻水などが付着したティッシュなどは、ポリ袋などに入れて、なるべく空気を抜いて、しっかり封をしてから市の指定ごみ袋に入れて「燃やせるごみ」へ出す

●カラスなどに荒らされないように、ネットはしっかりかける



●ごみ袋自体もなるべく空気を抜いてしっかりと結び、中身がこぼれないようにする

●ごみに直接触れない
 ●ごみを捨てた後は手を洗う



●決められた曜日・時間を守って出す



感染の疑いのある方またはそのご家族等がいらっしゃる場合

- 容器包装プラスチック、ペットボトル、雑がみ
 ⇒ 公衆衛生の確保のために「燃やせるごみ」として指定ごみ袋に入れて出してください
- びん・缶、スプレー缶・カセットボンベ、ライター、筒型乾電池
 ⇒ 念のためご家庭で1週間程度保管のうえ、出していただくようお願いします

出す人にとっても
 集める人にとっても
 処理する人にとっても
 安心、安全な
 ごみ出しを！

